

# 株式会社ファミリーマート

## 2021年2月期 第1四半期 決算説明会資料

2020年7月8日

—注意事項—

本資料の記述には、当社の将来の業績等に関する見通しが含まれていますが、これらは現在入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいています。実際の業績等は、経済の動向、当社を取り巻く事業環境等の様々な要因により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

## 伊藤忠商事によるTOB

- 伊藤忠商事株式会社より、当社の企業価値向上に向け、株式公開買付により非公開化することの検討要請を受領
- 当社取締役会の諮問機関として、社外取締役3名で構成される特別委員会を設置
- 当該委員会からの答申を受けて、取締役会としては、企業価値の持続的向上に資するとの観点からTOB提案に賛同する旨の意見を表明し、TOBの応募については株主判断に委ねることを決議

## 台湾ファミリーマート株式の一部譲渡

- PPIH、ファミリーマートとの間で、台湾における投資案件の推進を目的とした特別目的会社（SPC）設立を合意  
SPCの出資比率は、PPIH 51%、ファミリーマート 49%

※PPIH = 株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス

- ファミリーマートからSPCに台湾ファミリーマート株式5%を譲渡  
（第3四半期予定）  
PPIHが有する小売業の知見やノウハウを活用し、新しい  
ビジネスモデルの構築や商品開発を推進
- 本件による業績への影響見込みは、約500億円（税後）

# 2021年2月期 連結通期業績見通し (P/L)

	当初計画 2021年2月期通期	修正予想 2021年2月期通期	
			増減額
営業収益	5,190	<b>4,600</b>	△590
事業利益	850	<b>570</b>	△280
親会社所有者帰属利益	600	<b>600</b>	—

単位：億円

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響に加え、台湾ファミリーマートが連結子会社から持分法関連会社に異動するため、営業収益と事業利益は修正
- 評価替等の収益や費用の計上を見込み、親会社所有者帰属利益は変更なし
- TOB成立を前提に配当は見送り。不成立の場合は速やかに配当予想を開示

# 2021年2月期 第1四半期決算概要 (P/L)

単位：億円	2020年2月期 1Q累計	2021年2月期 1Q累計	
	実績	実績	前年同期差
営業収益	1,329	<b>1,118</b>	△212
事業利益	195	<b>90</b>	△105
親会社所有者帰属利益	※ 94	<b>58</b>	△36

※ 前年の合併による税効果 + 96億円、および非継続事業からの当期利益 13億円を除いた数値。

- 外出自粛に伴う客数減により、特にオフィス立地は大きな影響を受け、営業収益は減収
- 海外事業の売却益により、親会社所有者帰属利益は58億円にて着地

## 1) 地域別・立地別販売動向

- オフィス立地や観光立地が多い東京都・大阪府・京都府は、テレワークやインバウンド、国内旅行減少の影響で売上減少
- 全国のロードサイド立地の売上は堅調に推移
- 客数は、ロードサイド立地を中心に、緊急事態宣言前の3月水準まで回復

## 2) 店舗再生本部取組み

- 直営店化後、売場改善を推進
- 売場改善の成功事例をFC店に水平展開

# 2020年度 重点施策

## 新型コロナウイルス感染症拡大への対応

### 1) 感染リスク対応

お客様に安心してお買い物をして頂けるように店舗オペレーション一部変更  
マスク着用・飛沫感染防止シート・店内換気 等

### 2) 消費動向の変化対応

#### 生活応援セール（販促費約20億円）



	(期間前年比)
おむすび100円セール	<b>140%</b>
ファミチキ100円セール	<b>500%</b>
パスタ50円引き	<b>120%</b>
ファミコレ20円引き（菓子・加工食品）	<b>155%</b>
お母さん食堂2個セット30円引き	<b>110%</b>

#### 巣ごもり需要に対応した品揃え・売場変更実施

- ・日配品、冷凍食品、日用品の品揃え拡大
- ・イートインにて売場展開



# 2020年度 重点施策

## 収益力の強化

### 内食需要：「お母さん食堂」シリーズの強化

- 日配品：前年比 104%  
"お母さん食堂"へ統一
- 冷凍食品：前年比 145%  
簡便性を高めた容器商品拡充
- 惣菜：前年比 101%  
和洋中の惣菜拡大



トレイ容器



トップシール商品



### 健康志向：健康素材の活用



大豆のお肉！キーマカレー

- ・大豆ミート
- ・スーパー大麦
- ・全粒粉
- ・シールド乳酸菌
- etc.

### 高付加価値：有名専門店監修デザート



- 手づくりデザート：前年比 110%  
6月以降も120%にて伸長

patisserie KIHACHI監修  
夏のフルーツロール マンゴートライフル

## 金融・デジタル戦略の推進

### 1) ファミペイアプリの活用促進

ダウンロード数

約**540万**DL

キャッシュレス比率

約**30%**（前年比150%）

（2020年5月末時点）

#### <FamiPay販促強化>

回数券・中食スタンプ

#### <銀行チャージの開始>

小口ファイナンス（後払い等）の参入に向け、メガバンク含め3月からチャージ開始



### 2) ファミリーマート以外での利用拡大

- ・「メルカリ」でFamiPay決済開始（8月中旬）
- ・総務省「統一QR『JPQR』普及事業」へ参加（10月利用開始）

## 『ファミマecoビジョン2050』

## プラスチック対策

## 環境配慮型容器包装 – オリジナル商品等に使用

目標使用割合：2030年に60% 2050年に100%

開始月	項目		年間削減量
4月	バイオマスプラスチック容器へ完全移行 (サラダ全品/約30品)		900トン
6月	PB飲料6種を紙容器に変更		616トン
7月	レジ袋 バイオマス30%配合		7,000トン

## 日商・出店・閉鎖数値（単体）

		2020年2月期 第1四半期	2021年2月期 第1四半期	
		実績	実績	前年同期差
全店日商	千円	528	465	△63
既存前年比	%	101.7	89.5	-
出店	店	67	64	△3
閉店	店	73	61	△12
純増減	店	△6	3	9
期末店舗数	店	15,507	15,689	182